

ムダを発見するための業務とデータの流れる見える化

コースの狙い

ITで用いられている技法を用いて、業務プロセスとデータの流れるを図示し、業務の無駄を発見し業務改善に活用できることを理解する。

コースの内容

業務とデータの見える化とは

- ・業務とデータの見える化の必要性
- ・データのムダについて
- ・見える化による業務改善事例

業務とデータの可視化技法

- ・テーブルとデータの関係
- ・業務を可視化する技法
DFD（データフローダイアグラム）、
E-R図（実体関連モデル）、UML
- ・フロー図を使った演習

実施日：令和3年1月13日（水）10:00～17:00（6時間）

申込締切：12月16日（火）

受講料：3,300円

会場：ポリテクセンター栃木 会議室（宇都宮市若草1丁目4番23号）

定員：15名

申込方法：裏面の受講申込書に必要事項をご記入の上、
ポリテクセンター栃木宛FAXをお送りください。

※お申込みは事業主から指示を受けた在職者の方に限ります。

会場地図



【講師プロフィール】

(株)東京ナレッジプラン 佐々木 克直

工場の生産技術部を長年経験し、自社製造および外部の製造部門を多く指導しています。

トヨタ生産方式をベースに業務の効率化やムダ作業の削減、データの流れる見える化などを数多く実践しています。

主催：独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 栃木支部
ポリテクセンター栃木 生産性向上人材育成支援センター

お問い合わせ先：TEL:028-346-3700 FAX:028-622-9498

〒320-0072 宇都宮市若草1丁目4番23号